

ふらのわ会報

2
February

本部の定休日
日・月・祝日

いいことがいっぱい！ 新年会

今年もふらのわ会の新年会が、大盛況のうちに行われました。参加人数は215名！過去最高です。コンテスト応募作品数も114点で、コレまた過去最高！うれしいことですね。ありがとうございました。当日は、「もう春が来たの？」と思うほどの、明るく穏やかな小春日和。北は北海道、南は沖縄からも多くの方が集ってくださり、本当に幸せでした。いらっしやれなかった方のために、当日の様子をお伝えしましょう。



中央 宮武会員 年々進化されて！めでたい玉すだれ

■幕開きは、例年と同じくにぎやかに「南京玉すだれ」。ユーモアたっぷり、今年「玉扇」もあつてパワーアップした楽しさでした。みんなので福笑いをしたあとは、

■開会挨拶・来賓挨拶

■そしていよいよよファッショショー！各作品の素晴らしさはもち

ろんのこと、モデルのみなさんがまた、素晴らしい！開始前にウォーキングの練習をしたりして、一生懸命にとめていただきました。ありがとう！入賞作品などは、次号でたっぷりとお知らせしますので、お楽しみに。

■休憩後は、今年初参加の札幌の有志によるふらフラダンス。ゆったりエレガント、微笑みも何ともいえません。なんと本部の前島と高野もステージに。ふらふらしながら（笑）のフラダンス、ご披露しました。そして会場のみなさんも一緒にフラに挑戦！楽しかったですね。

■続いては、北海道在住のエコライフ研究者はらみづほさんの講演会。演題は「電気代300円！楽しい「笑エネ生活」のヒミツ」。6大陸3カ国を6年間、一人旅をした時のお話、帰国後に平和につながる暮らしの実践として「あるものを楽しむ活かす暮らし」を大切に、北海道で笑エネ生活を送っていることなど。はらさん出演のテレビ番組や旅行中の写真などをふんだんに紹介しながらの、楽しく、そしてドキッと、たくさんのお話を聞きました。



はらみづほさん

はらさん出演のテレビ番組や旅行中の写真などをふんだんに紹介しながらの、楽しく、そしてドキッと、たくさんのお話を聞きました。

■続いては参加者の方からいただいた布良への質問や疑問に前島が答えたり、皆さんの意見をいただく「ふらのつどい 拡大版 質問・疑問がってんタイム」。つい

つい熱が入って、ホワイトボードに書きながらの長い説明に。スタッフから「手短かに！」のお叱りを受けてしまいました。でも、あらためて会員のみなさんは聞きたいことがたくさんあつて、もっともとお話したいと思っているのだなとわかりました。よし、今年も「つどい」頑張りませう。だから皆さんもぜひ、足を運んでください。

■その後はマスターコースのメンバーによる、（綿の種取り）、綿打ち、糸紡ぎの3工程の披露。なかなかの腕前に、みなさん感心しきりでした。

■そしてふらのわ会功労者 発表&表彰式、教室も開催している布良宇宙フィットネスで体をほぐしたり、



新年会の会場

■約4時間にも及ぶ、長い長い新年会でしたが、楽しくて、もつたが、時間があればと思つたのは、前島だけでしょうか。

■ビンゴ大会、

■コンテスト入賞者発表と続きました。



マスター井上さん



マスター塩浦さん



お便り紹介

大新年会に参加して

千歳市 小林晴美さん

今回初めての新年会でしたが、とても楽しくて素敵な時間を過ごさせていただきました。

札幌のフラダンスチームのメンバーとして、昨年の12月から店長の黒宮さんを含め、田中敦美先生のわかりやすいご指導のもとで練習し、新年会に参加した皆様の前で、ドキドキしながら踊らせていただきましたが、フラダンスの踊りと布良との一体感が感じられて、とにかく夢のように楽しかったの一言に尽きました。



↑前席面が審査委員

これから布良の一員として色々関わっていただきます。思いま

ぐすーよー、ちゅううがなびら。

(お集まりの皆様、ご機嫌いかがでしょうか?)

沖縄県から参加された仲間



右から酒井さん・山城さん・高良さん なかゆくいにて

新年会では、多くの会員の皆様とお話ができ、楽しい時間を過ごすことができました。

1月の東京に行くということで、寒さに身構え、電車の乗り換えにも身構えというところで、沖縄から参加した3人とも緊張もありましたが、それ以上に、誰に出逢えるか、体験できるか、楽しみの方が大きかったです。

新年会の前に東京サロンに寄らせて頂きましたが、そのアットホームな雰囲気と、いろいろなふらの作品に出逢い、ここでホッと一安心。沖縄では見ることでできなかった生成、茶色以外の糸や作品があったので、これからの作品作りの可能性の広がりを感じました。

作品展に出品していたこともあり、新年会での楽しみは、何と言っても、ファッションショー。出品された作品のアイデアの豊かさに驚きつつも、もう、次回は何を作って出そうか、と話は盛り上がるばかりでした。次回は、是非染色にも挑戦して、カラフルな作品も仕上げてみたいと思います。

はらみづほ先生の話は涙なしでは聞けませんでした。ふらを通して知り合えたすべての人、物に感謝します。是非来年、またお会いしましょう。

新年会、作品展、とても楽しい、

札幌市 黒宮 淳子さん

有意義な時間ありがとうございました。作品の数も例年より多く、比較の対象にならないほど皆さんの腕がレベルアップしていましたが、どの作品を見ても賞を上げたい作品ばかりでした、、、。その後のほらみづほさんの講演、世界から見たエコに対する訴え、切実な願い、心の叫びが、、、。

私の生ぬるいエコに対する魂にスイッチが入りました、本当に素敵なインパクトのある公演でした、一人でも多くの方に聞かせてあげたいお話でした。

新年会に参加させていただきありがとうございます。

岐阜、愛知メンバー

篠田さん、中塚さん、梅田さん

時間をかけて来た甲斐がありました。盛りだくさんの内容で充実し楽しかったです。

とくにファッションショーはただ作るだけでなく、「私は布良が大好き」「人

に優しく心も体も癒されて元気になってほしい」との作り手の思いがいっぱいで、凄いいエネルギーを感じ、また、昨年よりも美が加わり素晴らしかったです。

はらみづほさんの「笑エネ生活のヒミツ」講演はカルチャーショックを受けました。省エネ↓笑エネと表現されているように楽しんでできてこそ幸せにつながると思えました。そして、布良とも共通し、興味深く、生活に少しでも取入れることができたと思います。



一番印象深かったことは、温かく志の高いスタッフの方々が多く、本当に良いチームワークでふらのわ会は運営されているのだと感動し、嬉しく、安心感も増しました。

そして今回、特別功労賞を頂いたこと、とても感謝しています。この賞は、無条件で協力してくれる愛知、岐阜の皆に頂いた賞だと思えます。これからも、どんな布良の良き心を拡大していきます。どれだけ広がってもこの波動は変えないように。。。

最後に「ああ、布良メンバー、優しい君はいけ、皆の夢を守るため」(あんばんマンのマーチ一部を替え歌に)

■東京サロンの教室

ふら手編クラブ

講師名 中西陽子 先生
 日時 2月5日・19日(水)
 参加費 年会費 3000円
 講習代 1500円
 内容 初心者でも簡単に編めます。年に一度の作品コンテストに出展作品をお手伝いさせていただきます

ふらそら 布良宇宙 フィットネス

講師名 市川公子 先生
 日時 2月14日(金) 13時
 参加費 時間 2000円
 定員 7名
 もう立春!

春の息吹はまだまだのようですが、日毎に着膨れから解放されていきます。今から、布良宇宙(ふらそら)フィットネスで、体と心を調べて、春の日差しの中にスクツと伸びたツクシンポのような姿になりませんか! 持参品ふらそら4とバスタオル(下に敷くもの)

■札幌サロンの教室

洋裁教室

毎月第2・第4月曜日

編物教室

営業日は常時受け付けます。祝日と日・月曜は原則休みです。準備の都合 お問い合わせ下さい。

布良新年会に参加して

札幌市 田中 敦美さん

とにかく、うれしく、たのしく、しあわせいっぱいの日でした。布良と出会い、自分が「自然の一部、宇宙の一部である」ということに気づかせてもらいました。布良に囲まれ、布良たちを愛するあたたかい仲間達に囲まれ、今年の新年会を迎えました。愛する布良とJulia。札幌布良隊のピカピカの笑顔、そして200名もの会場の皆様があたたかい笑顔で、共にFIREを踊ってくださいました! 会場が一つになった気がしました。ただ、ただ感動。

今回このような機会をあたえて頂いたことに心から感謝いたします。布良とJulia。音霊(おとだま)が一緒。同じアロハ。布良の種のようにしっかりと根をおろし、ハーモニーとアロハというたと横の糸を紡いで、喜びの花を咲かせていきたい。そんな想いを強くさせて頂いた1日でした。mahatol!

札幌市 高薄 静江さん

今年思いがけなくフラダンスの踊り手として参加させて頂いていただきました。また去年は恥ずかしくて「無理!」



札幌ふらダンスチームの皆さん

札幌市 相田 美恵さん

と言って手伝わなかったファッションショーのモデルにも、挑戦しました。参加作品がとて多くて、モデルは大忙しでしたが大変楽しかったです。他にも南京玉すだれやビンゴ大会、はらみずほさんの笑エネ生活の講演や、マリムーンの体験談など盛りだくさんのプログラムで、とても楽しくためになる充実した新年会でした。

昨年の二月頃の事だったと思います。札幌サロンの田中敦美さんから「新年会に発表するフラダンスを一緒に踊りませんか」とのお誘いを受け、気軽に引き受け練習を始めてはみたものの、思っていた以上に難しく「どうなることや」と思いつつ、あつという間に当日を迎えてしまいました。でも、本番ではとても楽しく踊れて、会場の皆様にも楽しんでいただけたかと思

います。また、思いがけず布良のモデルもさせて頂いていただき、とても充実した時間を過ごさせて頂いていただきました。わたしは、北海道から参加した中では一番布良を使う機会が少ない不真面目なメンバーですが、それでも社長を始め、皆様方に温かく接していただき、本当に参加して良かったと思いました。

本年度最優秀作品

新年会のおみやげにいただいたマリムーンは、いまや肌身離せないものになってしまいました。これからも、布良を通して知り合った皆様方との縁を大切にしていきたいと思えます。



作品名： 布良 ブーツ

村石紀代子会員の作品

腰を痛めている大事な大事な息子が長年使っていたシーツとブラケット。足の部分が薄くなって来たのを見て何か形に残そうと思い作ったブーツ。多くの優秀作品をしり目に最大票を獲得し 最優秀賞に選ばれました。

つどいの予定

●東京サロン 13:30~15:30



↑は京都新年会の様子 2月18日の昼食会
11時半~(自由参加)・オーガニック弁当 和洋・
白米・玄米選べます。弁当代 650円 3日前予約。
13:30からつどい。

2月	6日(木)	15日(土)	21日(金)	26日(水)
3月	6日(木)	14日(金)	20日(木)	26日(水)
4月	4日(金)	12日(土)	17日(木)	25日(金)

NPO ふうらのわ会 つどい予定表

地区名	月 日	時間	場 所
名古屋	2月07日(金)	13:00	内田さん宅 篠田さん (090-4157-3567)
岡 崎	2月08日(土)	10:30	中塚会員宅 ● 中塚さん (090-2865-5146) ● 篠田さん (090-4157-3567)
松 戸	2月09日(日)	13:30	市民センター 松戸市中金杉2丁目159-2 ● 柿崎さん090-1547-9044
恵 庭	2月10日(月)	13:30	恵庭市民会館 恵庭市 新町 10番地 ● 堤さん (070-5288-1721)
旭 川	2月11日(火)	13:30	ツムギテ 緑が丘3条 3丁目 1-113丁目プラザ1階 http://tsumugite.net/ ● 川本さん 090-1300-7623 ● 中村さん0166-74-3311
帯 広	2月12日(水)	新年会	吉田会員宅 音更町 ● 吉田さん (090-9085-8773) ● 山内さん 090 - 8905 - 3509
札 幌	2月13日(木)	13:30	ふらっとプラス札幌 北海道本部 ● 黒宮さん (011-261-5615) ● 灘本さん (090-9753-8964) ● 高薄さん (090-5984-8318)
川 崎 麻生区	2月16日(日)	13:30	菅野会員宅 川崎市麻生区白山5-1-6-1204 ● 自宅 044-987-6031 ● 水島さん042-734-4816 ● 内山さん090-9376-4500
一 宮	2月17日(月)	10:30	なごみや 愛知県 江南市 宮田菖蒲池 ● 篠田さん (090-4157-3567) ● 脇田さん (0587-57-7532)
京 都	2月18日(火)	13:30	ふらっとプラス京都 京都市 東山区 三条通り南四筋 白川筋 西入稻荷町 北組 ● tel(075-561-1447)
大 阪	2月18日(火)	18:00	グリーンミュージーパー 心齋橋駅5分 大阪市中央区西心齋橋2-8-3 大阪センタービル2F ● 渡辺さん 06-6484-7464
広 島	2月19日(水)	13:30	西区民文化センター (広島市西区。横川駅すぐ) ● 後藤さん090-6836-5975
倉 敷	2月20日(木)	13:30	倉敷西公民館 倉敷市八王寺199-3 ● 武内さん090-4575-4890
西東京	2月24日(月)	13:30	東久留米市南部地域センター 東久留米市ひばりが丘団地185号 場所TEL042-451-2021 ● 早川さん090-4968-5211



受賞作品のご紹介は、次号
になりますが、その
うですが、その
を思いなが
ら見ていた
だくと、納
得いただけ
ると思
います。

ことを楽しむことなど。
それは今年の応募作品に、
そうしたポイントを感じるこ
とができ、はらみづぼさんの
講演とも大きく響き合うこと
ができました。

でも、そうした審査員の話
し合いの中で、「技術が高い
こと」のほかに布良らしい観
点を今まで以上に大切にしよう、ということになりました。
それは多くの人の手を経てやっ
と誕生する布良の糸や布を、
よりムダなく、より大切に生
かしてくれていること。作る

コンテストにも
新たな潮流！
審査員報告
今年には応募総数が多かつ
たこと、そして接戦だったこ
ともあり、受賞作品を決める
まで、審査員で何度も話し合
い、受賞候補作品をあらため
てチェックしたりと、たいへ
ん手間取りました。
fulanowa-④